

社会資本総合整備計画 事後評価書

令和05年09月06日

計画の名称	青森国体に向けた野辺地町運動公園の整備													
計画の期間	平成30年度 ～ 令和04年度 (5年間)											重点配分対象の該当	○	
交付対象	野辺地町													
計画の目標	野辺地町では、小学校統廃合や町立体育館等の既存施設の老朽化を背景に、将来的に屋内体育施設の不足が見込まれております。 また、令和7年の第80回国民体育大会のハンドボール少年男子及び少年女子の競技会場として、第80回国民体育大会青森県準備委員会より内定を受けたところであります。 本公園の整備は、町の総合スポーツエリアである野辺地町運動公園に中核施設として、総合体育館を整備することにより、スポーツを通じた交流や町民の健康づくりの拠点の形成を目指すものである。													
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）		1,222	A	1,222	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		(H28末)	(R3末)	(R6末)
1	国民体育大会後の公園施設利用者数の増加を図る。13千人／年（H28）から42千人／年（R6）に増加。 公園施設利用者数について、利用者数を実数で把握する。			
		13千人／年	千人／年	42千人／年
2	国民体育大会後の主・副会場として実施する町・郡・県・東北・国レベルのスポーツ大会の開催数の増加を図る。6回／年（H28）から25回／年（R6）に増加。 スポーツ大会について、開催数を把握する。			
		6回／年	回／年	25回／年

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名／ 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	野辺地町	直接	野辺地町	－	－	都市公園事業（野辺地町運動公園）	運動施設、駐車場整備（A=1.3ha）	野辺地町	■	■	■	■	■	1,222	1.05	－
											小計						1,222		
											合計						1,222		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
事業担当課による評価。	令和5年8月
	公表の方法
	町ホームページによる公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	体育館整備計画を見直した結果、事業を廃止した。そのため事業効果の発現を確認することはできない。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	公園施設利用者数		
	最 終 目標値	42千人／年	体育館整備計画を見直した結果、事業を廃止した。そのため事業効果の発現を確認することはできない。
	最 終 実績値	0千人／年	
2	スポーツ大会の開催数		
	最 終 目標値	25回／年	体育館整備計画を見直した結果、事業を廃止した。そのため事業効果の発現を確認することはできない。
	最 終 実績値	0回／年	